

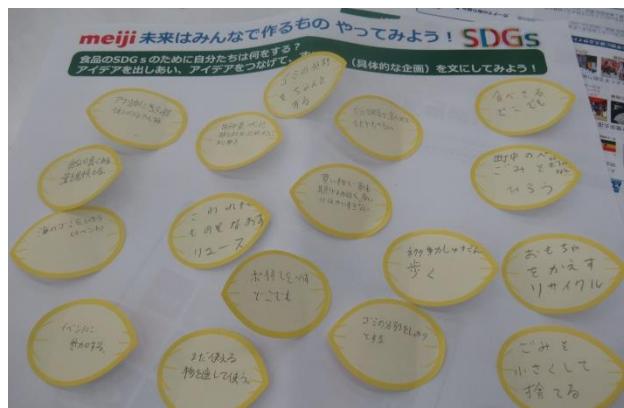
SDGs 教室で学んだ『牛乳』と『チョコ』の裏側にある支援【6年生】

1月15日、6年生を対象に行われた「明治食育セミナーSDGs 教室」では、私たちが毎日口にする食品の裏側にある、持続可能な取り組みについて学びました。

・**生乳生産の持続可能性**：日本の酪農を守るために、デジタル技術を活用した酪農経営の効率化や、環境負荷を減らすための牛舎の改善、後継者育成の支援など、「これからもずっと美味しい牛乳が飲める仕組み」作りが進められています。

・**カカオ豆の持続的生産**：普段何気なく食べているチョコレートが、遠く離れた西アフリカ（ガーナなど）の農家で作られていることを知ることで、「自分たちの暮らしは世界とつながっている」という実感をもつとともに消費者が選ぶことで、生産者の生活を守れることを学びます。さらに、カカオの生産地では、栽培技術の指導だけでなく、井戸の建設や学用品の寄贈といった農家の方々の生活支援「メイジ・カカオ・サポート」を行い、森林を守りながら安定して生産を続ける取り組みが行われています。

日々の買い物でこうした背景を持つ製品を選ぶことが、子供たちの未来の食卓を守る一歩に繋がります。





企業がしている、SDGsにつながること メイジカカオサポート

人々に幸せをとどけるチョコレートの原料であるカカオ豆が持続的に生産できるように、明治は海外のカカオ農家を支援しています。

●カカオ農家支援

発酵方法の指導 フーマートレーニングスクール開催 苗木センター

●生活をよくする取り組み

絵画授業 井戸の設置

メイジカカオサポートにつながるSDGsの目標

世界に広がる「meiji」くらべてみよう!世界の食と文化上
明治の食育! 株式会社 明治 - Meiji Co., Ltd.

自分たちが何をするか、考えよう

SDGs 考えてみよう、話し合ってみよう

牛乳やチョコレートのよう
食品のSDGsのため、自分たちは何をする?

★身近で出来ることから始める
「自分は」「自分たちは」「自分の家では」
「学校では」「自分の町、市では」…

★ずっと続けられることを考えよう
★みんなができる事だとさらにいい

調べ学習に使えるサイト

食品ロスゼロを目指そう!身近なことからチャレンジしよう
「明治の食育」株式会社 明治 - Meiji Co., Ltd.